平成30年度 第2回鎌ケ谷市スポーツ推進審議会会議録

日 時: 平成31年3月22日(金)午後2時30分~午後3時15分

場 所: 鎌ケ谷市役所本庁舎6階 第4委員会室

出席者: 御代川泰久会長、樋口敏之副会長、藤平和夫委員、根本奈穂美委員、花里善夫

委員、荻尾登喜江委員

欠席者: なし

事務局: 皆川教育長、狩谷文化・スポーツ課長、三石文化・スポーツ課主幹、湯浅スポ

ーツ係長、安田主事

傍聴者: 0人

議 題:(1)報告事項

平成30年度スポーツ推進事業の報告について

多目的グラウンド整備事業について

テニスコート改修事業について

陸上競技場改修事業について

(2)審議事項

平成31年度スポーツ推進事業の審議について

陸上競技場改修事業について

平成31年度生涯スポーツ振興補助金について

平成31年度スポーツ推進計画(案)について

(3) その他について

1 開会

事務局: (審議会を開会する。)

2 会長挨拶

御代川会長挨拶

3 教育長挨拶

皆川教育長挨拶

4 議事録署名人の選出等

議事録署名人を名簿順により藤平委員・荻尾委員を推薦。承認される。 傍聴者なし。 進行:御代川会長

5 議題

事務局:議題(1)報告事項 平成30年度スポーツ推進事業の報告について事務局より 資料に基づき説明。

委員: 佐津間多目的グラウンド撤去理由について説明願いたい。

事務局: 佐津間多目的グラウンドは、千葉県の県営住宅用地を借りてグラウンドとして使用していたが、県営住宅建設に着手するということで、今年度いっぱいで返還を求められている。返還に際しては原状復旧を求められているため、施設を撤去したものです。

委 員:佐津間多目的グラウンド撤去工事は完了しているのか。

事務局:現場はすでに完了しており、工事検査が来週火曜日(3月26日)の予定です。

委 員:陸上競技場改修工事の工期3月31日までということだが、予定どおり完了する 見込みはあるのか。

事務局:来週月曜日(3月25日)には、日本陸連の検定があり、それまでにほぼ完了の 予定です。若干残る部分はあるものの、来週中に完了し、金曜日(3月29日) 工事検査の予定です。

事務局:議題(2)審議事項 陸上競技場改修事業について事務局より資料に基づき説 明

委 員:陸上競技場での公認の競技は、この整備が終わった後からでないと出来ないということで理解してよいか。

事務局:施設に関する検定は受けるが、備品の検定を受けるまで、公認は保留扱いとなります。備品の検定を受けて合格ということであれば、陸連公認の競技場となり、公認の競技会ができるようになります。

委員:公認の競技ができるのは、来年度後半からということか。

事務局:備品の納入は9月を予定しており、その検定を受けた後、となるので、そういう スケジュールになります。

委員:公認を早く受けることは出来ないのか。

事務局:備品購入の金額が高いことから、議会の議決を得る必要があり、正式な契約は、 6月議会以降となるためこのスケジュールとなります。

委員:競技場内でできる、競技はどんなものがあるか。たとえば、ソフトボールや野球はできるのか。

事務局: 陸上競技のほか、サッカー、グラウンドゴルフ、アーチェリーを想定しています。 ソフトボールや野球は、バックネットがないことやスライディングを想定したベース部分もないことから、利用は難しいと思います。

委員:利用できない種目は、出来ないとはっきり決めておいたほうがよい。

事務局:試合は出来ないが、キャッチボールなどをしたいということであればOKにするかもしれません。そのあたり、詳細には詰めていなかったので、ご意見として賜り検討したいと思います。

委 員:野球のスパイクでは人工芝も損傷するので、利用に際しては、普通のシューズでなければならないなど条件を決めて貸し出したほうがいいのではないか。そういうことであれば、試合は出来ないと理解してもらえるのではないか。

委員:公認競技場としては何種公認となるのか。

事務局:第4種公認となります。

委員:第4種はどのような競技会ができるのか。

事務局:第1種は陸連が主催する日本陸上競技選手権大会、国民体育大会等の全国規模競技会及び国際的な競技会。第2種は陸連加盟団体が主催する選手権大会及び主要な競技会並びに陸連が承認し主催する競技会。第3種は陸連加盟団体等が主催する競技会。第4種は陸連加盟団体等の競技会・記録会となっております。

委 員:中学校の競技会はできるのか。9月以降でないと出来ないのか。

事務局:現在行われている大会は、指定大会となっております。この指定大会は全天候舗装で写真判定装置があればできると伺っています。施設はこの条件をクリアできますが、備品は無いものが多く、例えばハードルは80台必要なところ現在65台しかありません。備品面からみれば、9月以降になると思います。

委 員:来年度予定されている、中学校の大会はどうなるのか。

事務局:全天候舗装で写真判定装置が整備されることから、指定大会としての条件はクリアでき、5月、6月、8月の大会は実施すると伺っております。

委員:指定と公認との違いがよくわからない。

事務局:公認は陸連の公認で全国的なルールで、中学校の指定大会は申し合わせでできる ローカルルール的なものと考えます。これが陸連公認の競技場でなければだめだ という場合もあるし、そうでなくてもいいという場合もあります。

委 員:地区選出のために決められたルールの中での記録として選出するのであればいいが、陸連のルールでは認定されないということか。

事務局:日本陸連が使っている公認記録の公認は日本陸連しか使えません。公認記録のためには、いろいろ条件があって、公認競技場でなければならないとか、資格を持つ人がいなければならないとかが必要となります。

審議事項 陸上競技場改修事業について、承認

事務局:議題(2)審議事項 平成31年度生涯スポーツ振興補助金について及び 平成31年度スポーツ推進計画(案)について資料に基づき事務局より一括して説明

議題(2)審議事項 平成31年度生涯スポーツ振興補助金について及び 平成31年度スポーツ推進計画(案)については特に、質問・意見はなく承認

(3) その他について

委員:今年度の陸上競技場改修事業費はどれくらいかかっているのか。

事務局:7月補正予算に約6億2千万円計上しましたが、入札により落札価格が下がった ことから執行は、約5億8百万円となっております。 以上、会議の経過を記載し、相違ないことを証明するため、次に署名する。

平成31年4月17日

議事録署名人	藤平和夫

議事録署名人 荻尾登喜江 _____